

「行革甲子園 2018」エントリーシート

【取組の内容】

1 取組事例名

副市長、マーケティング監の全国公募
～副市長、マーケティング監の全国公募～

2 取組期間

平成29年6月16日から7月12日（募集期間）

3 取組概要

エン・ジャパン株式会社との共同事業により、**公費を負担することなく**、同社が展開する総合求人・転職支援サービス等を通じて、副市長、マーケティング監の人材を広く**全国から公募**し、副市長1,700件、マーケティング監790件の応募のなかから選出・採用した。

公募にあたっては、市長がエン・ジャパン新宿本社にて共同記者会見を行い、民放テレビをはじめ数多くのメディアに取り上げられた。

4 背景・目的

行政の枠組みに囚われず、変革を起こすためには、民間で鍛え上げられた優秀な人材の採用が必須であり、市の公募ではなく、民間のエン・ジャパン株式会社との共同事業にしたのは、世間に広く周知してもらったこと、企画から公募開始までたった1ヶ月で取り組めること、さらに1円も税金を使わずに取り組めることからである。

5 取組の具体的内容

エン・ジャパン株式会社との共同事業により、公費を負担することなく、同社が展開する総合求人・転職支援サービス等を通じて、副市長、マーケティング監の人材を広く全国から公募し、副市長に1,700件、マーケティング監に790件の応募のなかから、副市長、マーケティング監を選出した。公募にあたっては、市長がエン・ジャパン新宿本社にて記者会見を行い、民放テレビをはじめ数多くのメディアに取り上げられた。

実際の公募時のインターネット掲載内容

四條畷市の副市長

市政の改革に、民間企業での経験を活かしてほしい。

大阪府四條畷市が民間の求人サイトを使

副市長を公募したところ、国内外から

1700人の応募があったことが市への取材

にあった。現職で全国最年少の東(あず

修平市長(28)が提案、自身の右

を民間サイトで募るという異例の手法

注目が集まりそうだ。

市長は1月に初当選。当時の副市長が

したため、人材サービス会社「エン・

月12日まで同社の求人サイトで副

年収1430万円などを条件とした。

女性副市長を公募

応募のあった1700人は20〜70代で、男性8割、女性2割。職業は飲食

業、IT、マーケティング、営業、事務、教育、医療、福祉、建設、製造業など

大阪府四條畷(しじょうななて)市が女性

副市長を全国公募している。期間は最長4年

で年収は1430万円。今年1月に当選し、

全国最年少市長として話題になった東修平市

長(28)の市政改革の「右腕」となること

を期待している。

女性副市長の公募について発表する東修平

市長＝山中がみこ撮影

<取材女性副市長が募集か 近年が市に珍らしい>

<「自分が市に取るしかない」東氏が公募を決めた理由>

多くのメディアに
取組が取り上げられた

6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

民間の求人サイトで募集することにより、全国、また海外からも応募があり、幅広い人材を集めることが出来た。

全国からの応募に対応するためビデオ面接を実施

7 取組の効果・費用

- ・公募に係る **費用は無料**
- ・全国、更に海外から、想定以上の数の応募があった

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

幅広く募集するためにエン・ジャパン株式会社が運営するサイトの中でも対象が異なる3つのサイトで募集を行った。

幅広く募集するため遠方に住んでいる応募者が希望する場合は電話での面接を行った（最終面接以外）

9 今後の予定・構想

民間との連携で得たノウハウを活かして今後の採用試験の実施方法を検討していく。

10 他団体へのアドバイス

民間企業と連携したことで数多くの応募があった。必要な人材を確保するためにはより多くの人に知ってもらうことが重要である。

11 取組について記載したホームページ

<http://www.city.shijonawate.lg.jp/gyosei/shijonawateshinit suite/shokuinsaiyo/koubo/1497497348735.html>